

講座詳細情報

L08-8	社会福祉士養成科(社会福祉士養成科)	定員	1~12人
訓練実施施設名	埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校		
所在地	埼玉県さいたま市大宮区仲町3丁目88番2		
連絡先電話	048-649-2331		
最寄駅	JR線他 大宮駅東口 徒歩7分		
訓練期間	令和8年4月1日(水) ~ 令和9年3月15日(月) [予定]		
訓練時間	午後 1時10分 ~ 午後 6時00分 (90分 1時限 : 1日 3時限)		
自己負担額	テキスト 62,000円程度 その他 122,200円程度 + オンライン通信費		
オンライン授業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 使用するソフト等 (Microsoft365) <input type="checkbox"/> 無		
修了で得られる資格	社会福祉士国家試験受験資格		
受講で目指せる資格	社会福祉士		
目標とする人材像	社会福祉士有資格者として、その原理・倫理・行動規範に基づく行動や活動をし、専門職として組織、業界、地域に貢献出来る人材		
修了後の関連職種	居宅サービス事業所等、介護保険施設、障害福祉サービス事業所、障害者支援施設、保護施設、児童福祉施設、社会福祉協議会、公務員、医療機関		

		科目	教科	内容	時限数
学科・演習	1年次	必須	医学概論	心身の変化や疾病・障害の理解を通じて健康課題を学ぶ	15
		必須	心理学と心理的支援	心の仕組みや発達課題を理解し、心理的支援方法を学ぶ	15
		必須	社会学と社会システム	社会構造や問題の背景を理解し、人と社会の関係を学ぶ	15
		必須	社会福祉の原理と政策	福祉の思想・歴史・政策を通じて制度の背景と課題を学ぶ	30
		必須	社会福祉調査の基礎	調査手法と倫理を学び、福祉実践の評価力を養う	15
		必須	ソーシャルワークの基盤と専門職	法的位置づけや価値規範を理解する	15
		必須	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	職域や連携の意義を理解し、専門職としての視点を養う	15
		必須	ソーシャルワークの理論と方法	実践モデルや展開過程を学び、理論と技術を習得する	30
		必須	ソーシャルワークの理論と方法(専門)	複雑な課題に対応する理論・技術・事例分析を学ぶ	30
		必須	地域福祉と包括的支援体制	地域福祉の計画と多職種連携の実践を理解する	30
		必須	福祉サービスの組織と経営	組織運営や人材マネジメントの基礎を学ぶ	15
		必須	社会保障	制度の理念・財政・国際比較を通じて社会保障の全体像を学ぶ	30
		必須	高齢者福祉	高齢者の生活課題と支援制度を理解し、適切な支援方法を学ぶ	15
		必須	障害者福祉	障害者の生活課題と制度を理解し、支援方法を学ぶ	15
		必須	児童・家庭福祉	児童・家庭の権利と制度を理解し、支援方法を学ぶ	15
	2年次	必須	貧困に対する支援	貧困の実態と制度を理解し、支援のあり方を学ぶ	15
		必須	保健医療と福祉	医療制度と役割を理解し、連携支援を学ぶ	15
		必須	権利擁護を支える法制度	憲法・民法・成年後見制度を通じて権利擁護の仕組みを学ぶ	15
		必須	刑事司法と福祉	刑事司法制度と役割を理解する	15
		必須	ソーシャルワーク演習	実践に必要な知識・技術・倫理を体験的に学ぶ	15
		必須	ソーシャルワーク演習(専門)	実践力を統合し、事例分析や地域課題への対応力を養う	60
		必須	ソーシャルワーク実習指導	実習準備と振り返りを通じて専門職としての姿勢を養う	45
	実技・演習	必須	ソーシャルワーク実習	現場での支援実践を通じて、統合的な援助力を習得する	120

主なカリキュラム	実習	次					
			学習評価	定期試験	中間試験、期末試験、卒業試験、成績発表の登校日等		
			科目登録等ガイダンス		科目登録等ガイダンス日、次年度クラス発表等		
	学校行事等	1年次	導入教育		学校生活ガイダンス、目標設定、コミュニケーションワーク		
			模擬試験		国家試験受験に向けて知識を用いて模擬試験を実施する		
			最終登校日		学修総括		
	就職支援		マナー接遇		マナー接遇		7
			国家試験受験対策		国家試験合格に向けた対策講座		10
			特別対策講座		就職に必要な知識と技術、実習と就職の関連理解		1
			キャリアコンサルティング		ジョブカードの作成およびカードを活用した就職支援		2
入校式・オリエンテーション		入校式・オリエンテーション		2			
ガイダンス・修了式		ガイダンス・修了式		2			
		総時限数		624			
		総時間数		1248			